

医療用品メーカーのダイヤ工業（岡山市南区古新田）は仙台市に物流センターを新設し、4月1日に稼働させる。コルセットやサポーターなど約10万点を保管。売上高の約4

割を占める関東以東の接骨院などへの納期を最大1日短縮し、スムーズな治療につなげる。同社が岡山県外に物流拠点を設けるのは初めて。

（水野雅文）

# 仙台に新物流センター

ダイヤ工業が仙台市に設けた物流センター



## ダイヤ工業 来月稼働

物流センターは、仙台南にあり、4階建て倉庫のうち、3階の一部から仕入れる湿布や鎮痛剤を保管。自社製の医療用品の在庫も豊富。痛作用のある塗り薬など

## 納期最大1日短縮

コルセットなど  
関東以東へ配送

と計約5千種類の医療用品を保管し、北海道、東北、関東の接骨院などへ配送する。ダイヤ工業による、現在は本社敷地内にある倉庫（鉄骨平屋）から全国の接骨院に少くも早く手当を運ぶ。仙台市は東日本地域、北海道への航路があるほか、高速道路など陸送面でも便利なことから立地先を選んだ。

松尾正男社長は新物流センターについて「自然災害のリスクを分散する狙いもある。製品サンプルを速やかに届けるなど営業を強化し、年間1億円の売り上げアップを目指す」と話している。



腰に取り付けられるコルセット

同社は1963年設立、資本金1千万円、売上高34億5400万円（2015年3月期）。従業員は約100人（パート含む）。